



# 親子でチャレンジ2017



1日目：科学工作・理科実験  
エナメルモーターや逆回転  
時計を作りました。



2日目：芸術にチャレンジ  
書道では、好きな字を書いて  
素敵な団扇うちわを作りました。



3日目：福祉体験  
目隠しをして視覚障害の体  
験をしました。

本校では、毎年夏休みに3日間、小学生の親子を対象として様々な体験ができる講座を開講しています。今年度は8/1～3に、13組29名の親子の皆さんに受講していただきました。

1日目は、科学工作・理科実験にチャレンジ。エナメルモーターや逆回転時計を作ってモーターの仕組みについて学びました。理科実験では、エタノールで紙コップロケットを飛ばしました。

2日目は、芸術にチャレンジ。書道部や美術部の生徒たちのアドバイスを受けながら、好きな字を書いて団扇を作ったり、粘土をこねて陶器のペン立てを作ったりしました。

3日目は、福祉教養科の生徒たちが先生役を務めて、聴覚障害や視覚障害の体験をしました。また、白杖を使っている方の介助の仕方について学びました。

来年も実施しますので、皆さんのご参加をお待ちしています。

<参加者の感想>

- 思っていたより本格的な講座で、親子で楽しめました。高校生に教えてもらう機会が普段ないのでとても良かったです。
- 帰宅してからも、コイルを回したり、反対周りの時計を元どおりに直したりと家族で夜も盛り上がりました。
- 陶芸の講座は、工夫したり力を込めて土にふれたり子どもの成長を感じることができました。
- 書道はすごく上手になりました。目が見えない人のための勉強をできてたいへんなことが分かりました。
- 全部楽しかったです。来年もまた参加します。



理科実験



書道 寄書き



陶芸 ペン立て



福祉 白杖体験